

研究機関：広島大学

研究課題名	消化器外科手術における手術部位感染症対策に関する検討
研究責任者名	広島大学病院 感染制御部 看護師長 森 美菜子
研究期間	2021年5月14日（倫理委員会承認後）～2026年3月31日
対象者	2019年4月1日から2026年3月31日の間に、広島大学病院消化器外科で手術による治療を受けられた患者。
意義・目的	<p>手術部位感染症（SSI）の予防には、術前処置、予防抗菌薬、術中処置、創傷管理など、周術期のそれぞれの段階において適切な管理が必要です。しかし、消化器外科領域の手術は腸管微生物による汚染度が高く、その他の部位の手術と比較してもSSIの発生リスクは高いです。厚生労働省の院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）によると、消化器外科領域のSSI発生率は9.6%であることが報告されており、特に感染対策に注意を要する領域です。</p> <p>当院では、消化器外科領域の手術は多く行われていることから、当院におけるSSI発生要因を評価し、患者へのより質の高い医療の提供および治療成績向上につなげることを目的とします。</p>
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。</p> <p>カルテから使用する内容は、患者属性（年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴）周術期管理情報（手術時間、麻酔時間、出血量、術式、術前のリスク評価、術中体温、予防抗菌薬、創傷の状況）検査結果（血液検査、培養検査、放射線画像）などです。</p> <p>（個人を特定可能な情報は解析に用いません）</p>
共同研究機関	なし
資料・情報の管理責任者	広島大学病院 感染制御部 看護師長 森 美菜子
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3</p> <p>T e l : 082-257-5372</p> <p>広島大学病院 感染制御部 看護師 佐野 由佳</p>